



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月3日

上場会社名 住友電気工業株式会社

上場取引所 東名福

コード番号 5802 URL <https://sumitomoelectric.com/jp>

代表者 (役職名) 社長

(氏名) 井上 治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 樋爪 謙一郎

TEL 06-6220-4141

四半期報告書提出予定日 2022年8月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	877,121	11.4	19,001	34.4	26,491	29.4	20,293	12.6
2022年3月期第1四半期	787,675	52.9	28,971		37,513		23,211	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 81,644百万円 (103.4%) 2022年3月期第1四半期 40,148百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	26.02	
2022年3月期第1四半期	29.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,963,170	2,110,937	46.0
2022年3月期	3,807,390	2,052,938	46.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 1,824,441百万円 2022年3月期 1,769,788百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		25.00		25.00	50.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,800,000	14.6	45,000	2.4	50,000	17.1	32,000	1.2	41.03
通期	3,850,000	14.3	160,000	30.9	165,000	19.4	100,000	3.8	128.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	793,940,571 株	2022年3月期	793,940,571 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	14,061,177 株	2022年3月期	14,060,065 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	779,879,952 株	2022年3月期1Q	779,887,179 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高877,121百万円（前年同四半期連結累計期間対比11.4%の増収）、営業利益19,001百万円（前年同四半期連結累計期間対比34.4%の減益）、経常利益26,491百万円（前年同四半期連結累計期間対比29.4%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益20,293百万円（前年同四半期連結累計期間対比12.6%の減益）となりました。

セグメントの経営成績は、前年同四半期連結累計期間対比で次のとおりであります。

自動車関連事業

円安や銅価格上昇の影響により、売上高は460,995百万円と34,401百万円の増収となりました。しかしながら、上海ロックダウン等による自動車生産の減産の影響によりワイヤーハーネスや防振ゴムなどの出荷数量が減少したことに加え、資材価格の高騰や物流費の増加もあり、営業損失は5,412百万円と12,141百万円の悪化となりました。

情報通信関連事業

データセンター用の光配線機器や光デバイスなどで拡販を進めたほか、円安の影響もあり、売上高は59,654百万円と3,926百万円の増収となりました。営業利益は6,188百万円と1,507百万円の増益となりました。

エレクトロニクス関連事業

電子ワイヤー製品やFPC（フレキシブルプリント回路）で需要の捕捉を進めたことに加え、円安の影響もあり、売上高は76,720百万円と8,634百万円の増収となりました。営業利益は、FPCの高機能品の売上増加や生産性改善による収益力向上もあり、4,638百万円と1,512百万円の増益となりました。

環境エネルギー関連事業

電力ケーブルや巻線などの拡販を進めたほか、円安や銅価格上昇の影響もあり、売上高は210,228百万円と33,865百万円の増収となりました。営業利益は6,283百万円と、銅価格上昇に伴う増益の影響が大きかった前年同四半期連結累計期間から3,051百万円の減益となりました。

産業素材関連事業他

超硬工具やダイヤ・CBN工具の需要増加やPC鋼材の売値改善などに加え、円安の影響もあり、売上高は91,266百万円と11,632百万円の増収となりました。営業利益は7,659百万円と2,547百万円の増益となりました。

なお、各セグメントの営業利益又は営業損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失に対応しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は3,963,170百万円と前連結会計年度末対比155,780百万円増加しました。

資産の部では、前期末出荷案件に係る債権の回収が進んだ一方、円安の影響などにより棚卸資産や有形固定資産が増加し、前連結会計年度末対比155,780百万円増加しました。

負債の部では、短期借入金の増加により、前連結会計年度末対比97,781百万円増加しました。

また、純資産は2,110,937百万円と、配当支払の一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末対比57,999百万円増加しました。自己資本比率は46.0%と前連結会計年度末対比0.5ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月11日に公表した予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	259,581	277,177
受取手形、売掛金及び契約資産	814,677	776,707
棚卸資産	844,837	937,270
その他	140,152	165,249
貸倒引当金	△2,319	△2,458
流動資産合計	2,056,928	2,153,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	305,414	315,251
機械装置及び運搬具（純額）	444,397	462,031
工具、器具及び備品（純額）	54,546	55,975
その他（純額）	222,427	234,937
有形固定資産合計	1,026,784	1,068,194
無形固定資産	36,062	36,851
投資その他の資産		
投資有価証券	443,896	457,240
その他	244,573	247,786
貸倒引当金	△853	△846
投資その他の資産合計	687,616	704,180
固定資産合計	1,750,462	1,809,225
資産合計	3,807,390	3,963,170

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	444,985	429,922
短期借入金	482,212	578,350
コマーシャル・ペーパー	8,000	15,000
1年内償還予定の社債	9,996	9,997
未払法人税等	23,113	20,584
引当金	3,510	2,949
その他	288,278	304,654
流動負債合計	1,260,094	1,361,456
固定負債		
社債	84,900	84,905
長期借入金	222,188	215,033
退職給付に係る負債	46,037	47,859
引当金	615	523
その他	140,618	142,457
固定負債合計	494,358	490,777
負債合計	1,754,452	1,852,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,737	99,737
資本剰余金	170,539	170,532
利益剰余金	1,346,210	1,347,001
自己株式	△20,781	△20,782
株主資本合計	1,595,705	1,596,488
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,687	72,685
繰延ヘッジ損益	△1,366	△353
為替換算調整勘定	38,821	97,303
退職給付に係る調整累計額	59,941	58,318
その他の包括利益累計額合計	174,083	227,953
非支配株主持分	283,150	286,496
純資産合計	2,052,938	2,110,937
負債純資産合計	3,807,390	3,963,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	787,675	877,121
売上原価	647,297	739,565
売上総利益	140,378	137,556
販売費及び一般管理費	111,407	118,555
営業利益	28,971	19,001
営業外収益		
受取利息	227	266
受取配当金	1,935	2,346
持分法による投資利益	7,838	5,516
その他	2,966	6,215
営業外収益合計	12,966	14,343
営業外費用		
支払利息	1,284	2,157
その他	3,140	4,696
営業外費用合計	4,424	6,853
経常利益	37,513	26,491
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,964
特別利益合計	—	6,964
特別損失		
固定資産除却損	620	425
特別損失合計	620	425
税金等調整前四半期純利益	36,893	33,030
法人税等	11,722	13,772
四半期純利益	25,171	19,258
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,960	△1,035
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,211	20,293

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	25,171	19,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,188	△4,446
繰延ヘッジ損益	△3	1,002
為替換算調整勘定	1,315	51,147
退職給付に係る調整額	8	△1,546
持分法適用会社に対する持分相当額	9,469	16,229
その他の包括利益合計	14,977	62,386
四半期包括利益	40,148	81,644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,551	74,163
非支配株主に係る四半期包括利益	2,597	7,481

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、主として、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	426,075	54,604	60,698	171,020	75,278	787,675	—	787,675
セグメント間の内部売上高 又は振替高	519	1,124	7,388	5,343	4,356	18,730	△18,730	—
計	426,594	55,728	68,086	176,363	79,634	806,405	△18,730	787,675
セグメント利益又は損失(△)	6,729	4,681	3,126	9,334	5,112	28,982	△11	28,971

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△11百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	460,434	58,414	67,836	203,815	86,622	877,121	—	877,121
セグメント間の内部売上高 又は振替高	561	1,240	8,884	6,413	4,644	21,742	△21,742	—
計	460,995	59,654	76,720	210,228	91,266	898,863	△21,742	877,121
セグメント利益又は損失(△)	△5,412	6,188	4,638	6,283	7,659	19,356	△355	19,001

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△355百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。